

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 大山捕獲隊	代表者名	理事長 西牧 正美
事業名	篠山地域連動外来生物捕獲事業		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2014年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度初め、理事会（理事5人出席・2人は仕事で欠席）（4/6） ・ 月刊広報・活動報告掲示（4/10） ・ 定期運営会議（活動状況報告・情報交換＝7人出席）（4/20）
2014年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月刊広報・活動報告掲示（5/8） ・ 定期運営会議（活動状況報告・情報交換＝6人出席）（5/14） ・ 理事会及び定期総会（他地域・関係者＝4人、隊員7人出席）（5/18）
2014年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期運営会議（防災訓練は集中豪雨の対応について話す＝5人出席）（6/8） ・ 月刊広報・活動報告掲示（6/10） ・ 作付け予定聞き取り（6/12） ・ 慰霊祭開催＝24人参加（6/22）
2014年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月刊広報・活動報告掲示（7/6） ・ 定期運営会議（活動状況報告・情報交換＝5人出席）（7/17）
2014年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期運営会議（情報交換に合わせて、盆の間中捕獲中止指示＝7人出席）（8/6） ・ 月刊広報・活動報告掲示（8/11）
2014年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月刊広報・活動報告掲示（9/9） ・ 箱わなの修理と点検（9/10）。その後、情報交換と打合せ会。＝8人出席
2014年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月刊広報・活動報告掲示（10/14） ・ 柿の収穫開始（エサ作り）（10/15） ・ 決起集会（定例会を兼ねる）。猟友会丹南支部関係者と共催で行い、損傷ワナの修理で溶接技術の指導を受ける。＝14人参加（10/19）
2014年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月刊広報・活動報告掲示（11/12） ・ 冬季用巣箱ワナ2基設置（屋内）し、午後から箱ワナ回収&洗浄する。7人参加（11/15） ・ 全体会議開催（運営会議と情報開示の拡大版＝26人）する。（11/23）
2014年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会議（現時点の捕獲頭数と状況説明し、ワナ回収を指示＝7人出席）（12/6） ・ 月刊広報・活動報告掲示（12/12）

2015年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「降雪対応」にて、屋外の全ワナ回収&収納=5人参加 (1/9) ・ 定期運営会議 (新年顔合せと交換会=8人出席) (1/11) ・ 月刊広報・活動報告掲示 (1/12)
2015年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会議 (冬季の地域情報交換=5人出席) (2/11) ・ 月刊広報・活動報告掲示 (2/12)
2015年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市アライグマ講習会受講 (隊員全員) (3/8) ・ 定例会議 (受講の後、談話会。他地域の関係者も参加=12人参加) (3/8) ・ 月刊広報・活動報告掲示 (3/10)

効果と成果

アライグマ（特定外生物）は、1980年代にペットとして北米から輸入され、家庭で飼われました。しかし、成獣となったアライグマはペットとして向かず、飼い切れずに野山に放獣した結果、日本の自然に適合して棲みつき、繁殖を重ねることとなり、我が国の自然の生態系を壊すほどの存在となりました。この事実は決して歓迎することでは無く、2005年に環境省が「特定外来生物」に指定をしました。これは「日本の野山からアライグマを排除する」と云うこととなります。各市町の指導に従って地域の皆さんで捕獲を進め、かつての安心で安全な地域に戻して行かなくてはなりません。

収支決算書

(収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	38,955
合 計	538,955

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	謝金	26,000	26,000
	旅費	54,500	54,500
	箱ワナ管理費	82,462	82,462
	広報・印刷費	235,311	235,311
	会議費	46,620	46,620
	光熱費・通信費	83,386	83,386
	事務消耗品費	8,570	8,570
	小 計	536,849	536,849
間接経費(一般管理費)		2,106	2,106
合 計		538,955	538,955